

平成28年第6回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成28年5月24日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成28年5月24日	開会 1時30分 閉会 2時09分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	教 育 長 山本 修司 教育長職務 代理者 鮎川志津子	委 員 福元 弘和 委 員 渡邊 恭秀 委 員 岡村理栄子	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 川合 修 生涯学習部長 西田 剛 庶務課長 加藤 真一 学務課長 河田 京子 指導室長 小林 正隆 統括指導主事 高橋 良友 指導主事 丸山 智史 指導主事 平田 勇治	生涯学習課長 石原 弘一 図書館長 菊池 幸子 公民館長 前島 賢 庶務係長 平野 純也	
調 製			
傍聴者人数	1名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	報 告 事 項	1 平成28年第3回小金井市議会臨時会について 2 中学校合唱鑑賞教室について 3 その他 4 今後の日程
第 3	議案第29号	職員の分限処分について
第 4	代処第14号	学校教員の服務事故に係る内申の代理処理について

山本教育長

皆さん、こんにちは。ただいまから平成28年第6回小金井市教育委員会定例会を開会する。

今日は議題が少ないので、1人一言ずつお話をさせていただければと思うので、よろしくお願いします。

私から話をさせていただく。先週、三宅島と小金井市の友好協会の総会があり、そのときにも挨拶で話をさせていただいたが、三宅島の小学校と中学校が1校ずつあって、私は、先週、ホームページを見てみた。中学校の校長先生が、今、2年目であるが、この方は前から私が知っている方で、私の住んでいる家のすぐ前の学校の副校長先生だった。お住まいも私の住んでいるところの隣の駅ということで、その学校の先生の指導に私も何度も出かけたので、非常に親しくしていた方である。

それで、小学校のほうも見たが、校長先生が毎日、学校の子もたちの様子を温かい言葉で書きつづっていて、これは優秀な校長先生だなと思ってその名前を確認したら、どこかで聞いたことがあるなと思って調べてみた。私があきる野市の指導室長だったときに小まめに学校を回って、授業を見て回っていたが、その中で、30代の若手で非常に将来有望で、この先生は授業もうまいし、すばらしいなと思っていた人と名前が同じだった。それで、経歴を調べてみたら、やっぱりちょうど私が指導室長のときに小学校の先生だったということがわかった。その方が今、三宅島の小学校の校長先生になっているということがわかった。それがわかったときに思ったのは、ちょうど三宅島が、西暦2000年、たしか8月29日だったと思うが、大きな噴火があって、小学生から高校生まで全員子どもたちが、あきる野市にあった寄宿舎制の秋川高校に来て、ずっと何年間か過ごした。そのときに私が指導室長で、すぐに夏休みの最後の日臨時校長会を開いて、支援体制を整えて、文房具を贈ったりなんざりしていたが、そのときにその方が先生だったわけである。だから、その先生もそういう支援活動に関わっていたというふうに考えると、非常に不思議な縁だなと思った。

この話の落としどころは何かというと、せっかく小学校と中学校の校長先生が私と関わっていた人なので、何らかの形でこちらの小学校か中学校と交流活動をやったらどうかなと思ったが、これ以上

学校に行事を増やすわけにはいかないのに、何かいいのがないかなと思っていたら、三宅島が今、タブレット教育を非常に熱心に進めているということもホームページでわかったので、これは、前原小学校あたりのタブレット教育と連携して、タブレットを使ってインターネットを通して交流活動というのをやれば、授業の一環としてやるからそんなに大きな負担はかからないし、有意義だろうなというアイデアを思いついているところである。ユニークな教育実践になるのではないかなと思っているので、ぜひ今年中にできたらいいかなと思っているところである。

以上である。

鮎川委員、お願いします。

鮎川教育長
職務代理者

前回の教育委員会から本日まで総会シーズンであり、PTA連合会総会や市町村教育委員会連合会総会、教育長先生の話にあった小金井三宅島友好協会の総会など、さまざまな総会が相次いでおり、出席させていただき、勉強してきた。

PTA連合会の総会では、小金井の教育の力の一つとして、ご家庭の力が大きいと日ごろから感じているが、今回のPTA連合会の総会でも熱い思いが伝わってきた。

小金井三宅島友好協会の懇親会の場のご挨拶では、三宅島に行かれた方が小金井小次郎の井戸を現地の方にお尋ねになったらば、小金井小次郎の井戸を地元の方がご存じなかったというようなお話をされていた。地元の方が探しながら車に乗せて連れていってくださったという温かいエピソードがついてきた。三宅村の方も小金井のことをおそらく知らない方が多くなってきているだろうし、また小金井市民で三宅島のことを知らない人も多くいらっしゃると思う。ご縁がある村であるので、教育長先生がおっしゃった小学校のタブレットでの交流などもとてもよいと思うし、大人も何らかの形で交流、もしくは交流とまでいかななくても、三宅島のことをよく知ることを生涯学習の場などで行っていけるとよいと思っている。私が教育委員として三宅島に行かせていただいたのがもう7年前ぐらいになるだろうか。今は変わっていると思うが、7年前は噴火から復旧してきた時期ではあるが、美しい自然との境界がくっきりと被害の跡が生々しい状況であった。三宅島のよいところ、いろいろな苦勞をされたことなども、小金井市民として自分自身の理解を

深めていきたいと感じた次第である。

以上である。

山本教育長 福元委員、お願いします。

福元委員 先週土曜日に二小の運動会を見てきた。今年も例年以上に子どもの動きもいいし、先生たちの動きもいいなと思いながら見ていた。校長先生に、いいですね、という話をしたら、教育委員会のほうの支援が非常にありがたいと言っておられた。例えば、放送設備が直前になってだめだということがわかったので、それを庶務課にちょっと相談したら、運動会に間に合うように直ちに対応してもらったと言う。そういう日々の相談に乗ってもらえるということ、大変感謝しておられた。それから、先生たちの動きが非常にいいので、やはり指導力の問題ですね、という話をしていたら、指導力向上ということでは先生たちも意識してその気になってやってくれている、うちの学校は今年から学芸大の附属と連携しながら、向こうの学校に全員が行って一緒に研究会をやったり、またこっちに来てもらったりということまで今、進めようとしているという話を聞いた。小金井市の教育の重点の1つである、教員の指導力を高めることが学校のほうにも浸透してきて、そしていい方向に進んでいるのを感じた。

以上である。

山本教育長 渡邊委員、お願いします。

渡邊委員 私は5月16日に南小の学校運営連絡会に伺ったが、始まる前、校長先生と話をし、市報、5月15日号であるが、これには運営連絡会は二小は終了したと書いてある。その隣に学校公開ということで南小と南中は終了したと書いてあるので、父兄には案内で知らせてあるらしいが、おじいちゃん、おばあちゃん知らない人が多いということで問い合わせがあったらしい。滅多にない機会なのでぜひ参加したかったが、終了してしまったということで、できたら、その前号というのか、5月上旬のほうに載せていただければ全て把握できるということで、それで来られない方は仕方がないが、内容的には3月の終わりには決まっているので、可能ではないかという話

をいただいた。

もう一つが、先ほどの市町村教育委員会連合会の総会である。その後には情報交換会というのがあって、ちょうど西東京市の教育長職務代理者の宮田清蔵さんという人にお会いして、この方は東京農工大の元学長だったということで、大分前の方だと思うが、小金井の教育委員会ともっと密に深めたいということで懇願していた。ただ、そのとき私はちょっと忘れていたが、前回だったか前々回に、地域の学校と連携をするような話があったので、ただ、こういう話があるので、せっかく、いい機会であるので、これから深めていただければと思う。

以上である。

山本教育長 岡村委員、お願いします。

岡村委員 私は熊本の地震のことに関心があって、よくテレビを見ている。その中に熊本の高校生ボランティアの人たちが食事を配ったりする映像があった。小金井市でもこの間、連休のときにもボランティアをしていた。高校生や中学生が、ああいうふうにしてボランティア活動を普段からしてもらったりとか、お互いに教え合ったりとか、こういうふうにはボランティアをするんだよというふうには小金井市はみんなでやっているの、緊急事態が発生したときも、中学生、高校生とかがボランティアでいろいろ働いてくれるだろうなと心強く思った。そういう教育はすごく大切なことだと思うので、これからも続けていただきたいと思った。

山本教育長 ありがとう。

それでは、日程第1、会議録署名委員の指名を議題とする。

本日の会議録署名委員は、鮎川委員と福元委員にお願いします。よろしくお願いします。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

山本教育長 次に、日程第2、報告事項を議題とする。順次、担当から説明願う。

最初に、報告事項1、平成28年第3回小金井市議会臨時会につ

いて報告願う。

川合学校
教育部長

臨時会について、私のほうから概要についてご報告を申し上げます。

平成28年5月19日の木曜日、午前10時から第3回市議会臨時会が開催された。案件としては、28年度の小金井市一般会計予算、それと副市長の選任に関し同意を求めることについての2件であった。19日の当日は、副市長の人事案件を先議し、議会の合意を得て、上原副市長が承認されたということである。その後、一般会計予算については議会に上程後、資料要求を受けて、23日の月曜日までの4日間、会期を延長し、夜11時ごろ終了ということであった。その会期の延長を受けて、5月23日、月曜日、昨日、朝10時から引き続き議会が開催され、平成28年度小金井市一般会計予算の質疑が行われたところである。多くの議員から質疑があった。市長からは、選挙公約であった6施設複合化の実現に向けてプロジェクトチームを中心に検討してきたが、この間、その過程の中で、熊本地震があったり、福祉会館の利用者からの意見を直接いただく機会も多くあり、プロジェクトの検討を踏まえて、6施設複合化については早急な実現が困難だということ、一旦立ちどまって整理をすることとしたいというご発言があった。これを受けて、市長のほうから、福祉会館機能と新たな防災拠点となる庁舎の複合化を優先して整備していきたいということで、一定程度方向性の変更が示されたところである。

そうした中、教育委員会の関係としては、2カ月間の暫定予算で今現在執行していたが、それに係る影響額というものの資料要求が議会のほうからされ、教育委員会の学校教育部からは、夏休み中に行う予定の工事について、通常の事務執行によると、既に2カ月を過ぎているので、夏休み期間中の工事は難しいということで、本町小学校、第一中学校、第二中学校、東中学校の非構造部材の改修工事、4件で8,300万強の予算の執行については影響が出てくるのではないかとということで資料を提出している。また、本町小学校の給食室の給食機器の設置工事も、3,100万強の工事であるが、夏休み期間中の工事が現在の状況だと厳しいということで、こちらについても影響があるという資料を議会のほうに提出したところである。

そうした中、質疑の中で、公明党の小林議員さんから、この間、

熊本地震等を踏まえて、子どもたちの安全に対する面からも、こうした非構造部材、体育館のつり天井等、照明機器の改修工事であるが、子どもたちの安全や避難所となる体育館の改修はできるだけ早く進める必要があるのではないかとのご質問があった。私のほうから、子どもたちの安全を考えると、全く小林議員と同じように必要性については考えている旨を申し上げ、昨日上程している平成28年度一般会計予算の中にこれらの予算がまだ計上されているため、この予算をご議決いただければ、契約事務や学校の授業等の日程の調整などを行い、工事ができる方策を探りたい旨を答弁したところである。

こうした中、日にちをまたいで会期を延長して、けさの4時ちょっと前ごろまで議会のほうはかかったが、議会のほうで平成28年度予算については12対11で可決ということになった。これを受けて教育委員会の学校教育部のほうでは、非構造部材等の改修工事が行えるかどうか、既に午前中からその調整に入っているような状況である。

この間の臨時議会の状況については以上である。

西田生涯
学習部長

生涯学習部関連では、先ほど学校教育部長が挙げた6施設複合化のお話だが、市長のほうでは4施設2機能を優先するという事になったので、図書館が候補から外れるという話になったということになっている。候補から外れても、今後、こういった形で整備していくかの検討はスタートさせるということを経験者の質問に応じて図書館長もしゃべっているし、あくまでも蛇の目の土地で市役所庁舎と福祉会館を先行的にやっていくんだということであって、図書館はやらないというわけではないので、引き続き検討するというような話をしているところである。

以上である。

山本教育長

公民館の件は。

西田生涯
学習部長

公民館の件については、福祉会館と同じように考えて、中に機能を含めていくというような答弁が市長からあったということである。
以上である。

山本教育長 内容的には一歩前進ではないかと思う。ちなみに、私と両部長はうちに帰ったのがけさ方5時ごろである。若干寝不足である。
それでは、報告事項2、中学校合唱鑑賞教室について。

小林指導室長 中学校合唱鑑賞教室についてご報告する。
今年度は、5月13日、金曜日、午後2時から午後3時30分まで、立川のたましんRISURU大ホールで、中学校2年生775名を対象に開催した。出演の合唱団は二期会合唱団である。内容は、3部構成になっており、1部は、「夏の思い出」、「花」、「イエスタデイ」などの教科書の学習内容であり、親しみのある名曲の鑑賞。2部は「夢の世界を」の全員合唱、3部はオペラ「カルメン」の鑑賞であった。特に2部の全員合唱では、代表生徒2名が舞台上がり、模範合唱をするとともに、コンダクターによるプロの指導を受けた後の全員合唱では、声量が格段と向上し、美しい声の重なりがホール全体に響きわたり、会場は拍手の渦に包まれた。

今回の中学校合唱鑑賞教室を通して、プロの合唱団の洗練された歌声を間近に鑑賞し、また実際に歌う経験を通して、音楽のよさや美しさを味わうことができた。また、鑑賞態度や公共の場でのマナーについても、小金井の中学生らしく大変立派であった。

小学校5年生の連合音楽会、6年生のオーケストラ鑑賞教室、この合唱鑑賞教室、そして各中学校における合唱コンクールなど、発達段階に応じた継続した音楽へのかかわりにより、小金井の子どもたちには、音楽を愛し楽しむ心情や、豊かな情操、そして豊かな心が脈々と育まれていくものと確信している。

報告は以上である。

山本教育長 以上、2つ報告事項があったが、ご質問等はあるか。特になければよろしいか。

それでは、報告事項3、その他、学校教育部、あるか。

川合学校
教育部長 特にない。

山本教育長 生涯学習部、あるか。

西田生涯
学習部長

まず私のほうから1点であるが、明日、いよいよチャレンジデーということになる。皆様のおかげをもって事前登録の方が7万人を超えたということで、昨年よりも1割ぐらい事前登録の人が増えたような形になっているようである。実際、事前登録しても、当日ちゃんと動いていただかなければいけないので、教育委員の皆様もきちっとカウントに入れさせていただきたいと思うので、ぜひ運動して報告をしていただければと思う。どうか、ご自身だけでなく、ご家族、それからお知り合い、関係のある団体等に呼びかけていただいて、明日、秋田のほうは雨が降るといように聞いているので、そういう意味ではハンデを我々はいただいているというか、ちょっとそういう状況にあるので、3回目にして初めて、三度目の正直ということになる可能性もあるかなと思っているので、どうかご協力のほどよろしく願います。

それでは、生涯学習課長のほうから。

石原生涯
学習課長

それでは、名勝小金井（サクラ）復活事業に関するアンケートの調査結果がまとまったので、概要をご報告させていただく。

こちらのアンケート調査については、（サクラ）復活プロジェクトが始まってから3度目のアンケート調査になる。今回は、実施期間、3月15日から4月15日までの1カ月間、アンケート調査を行った。近隣と、あと全市的に回答をいただける一般とに分けてアンケート調査を実施している。近隣の住民の対象地域については、桜町1丁目、緑町2・3丁目、関野町1・2丁目、梶野町3丁目の玉川上水にごく近いところの600世帯を近隣として、直接ポスティングして回答を求めている。一般の方については、施設にあるアンケート用紙への記入やインターネットからの回答によりアンケート結果をご送付いただいている。

それでは、各項目について概要を説明させていただく。

まず、2の伐採後の改善状況についてというところで、右の欄の合計欄を中心にご説明させていただく。伐採後の改善状況については、「良くなった」という評価を249名の方からご回答いただき、これをパーセンテージにすると、407人中の249人で61.2%の方が伐採後の状況は「良くなった」とご回答いただいている。

次の、樹木の伐採量について、同じく合計欄のほうから傾向を見させていただくと、同じく全体407名中、130名の方、31.

9%の方が「この程度の伐り方で良い」、また137名の方、33.7%の方が「もっと伐るべき」という、樹木の伐採について半数以上の方が肯定的なご回答を寄せていただいているものである。

4番の名勝小金井(サクラ)並木の復活については、407名中、308人、75.7%の方が復活を望むということで、伐り方の状況などについて肯定的でない方の中にも(サクラ)並木の復活については肯定的に捉えていらっしゃる方がいるものと見てとれる。

最後に、今年度については平右衛門橋が架設されてから初めてのアンケート調査になるので、平右衛門橋についての質問も設けさせていただいた。こちらについては全体で277人、68.1%の方が「良くなった」というご回答を寄せていただいている。

それから、総括のところは、今し方説明した内容について文章で述べているところで、次の自由意見の概要について簡単にご説明させていただきたいと思う。桜の生育や景観・日照が改善されたところでは肯定的な意見が主に寄せられており、影響があったとする意見については、「治安が良くなった」「ゴミの不法投棄が減った」という肯定的な意見に対し、排気ガスの影響だろうか、「家の壁が黒ずんできたように感じる。五日市街道の車の音がうるさく聞こえる」という騒音的な問題について意見をいただいている。それから、伐採量についても賛否のご意見が寄せられており、桜の保護のために伐採を続けるべきというようなご意見と、「一度に伐採しすぎ」であるというようなご意見もいただいている。

それからまた、それほど否定的な意見は多くはないが、整備事業に反対という中では、「ある程度の伐採は仕方がないが、桜のためとは言っても印象が悪い」というようなご意見もいただいている。それから、人道橋に対する意見については、肯定的な意見のほかに、「人道橋に直結する横断歩道をつくってほしい」というご意見を多数いただいております、こちらについては市議会のほうからも幾度となくそのようなご要望はいただいております、現在、警察であるとか、都道の管理者とも調整中であり、本年度中に横断歩道ができるのではないかとこの形で調整をさせていただいている。

説明は以上である。

山本教育長

ご質問等はあるか。

鮎川教育長
職務代理者

質問でないが、平右衛門橋は、写真を撮っている方をよくお見かけする。小金井公園のついでかもしれないが、これから先、名所になっていくのかと期待をしている。ただ、小金井市民の方でまだご存じない方は多いと思うので、折に触れて、どのような方であったのか、どのようなことをしてくださったのかということ、名勝小金井（サクラ）の復活とあわせて市民の皆様にもお知らせできる方法があるといいと思っている。感想である。

西田生涯
学習部長

その件についてであるが、今度、江戸東京たてもの園のほうで、まだ具体的に決まったわけではなさそうであるが、川崎平右衛門特別展をやりたいというようなことがあるようである。それに絡めて、平右衛門橋のPRと、あと私どもの文化財センター、平右衛門橋を渡っていけば行けるので、そういうようなことで連携できないかというような話はさせていただいたところである。

鮎川教育長
職務代理者

ありがとう。それはすばらしい。それが企画されたら私も行ってみる。ありがとう。

西田生涯
学習部長

よろしく願います。

山本教育長

それに絡んで私も1件、小学校の副読本で「わたしたちの小金井」がある。あそこの平右衛門のページがかなり充実しているが、平右衛門橋はまだ載っていない。次の改訂版はいつ編集するか。今年か。では、ぜひ忘れないで平右衛門橋を紹介していただきたい。

それでは、次に、報告事項4、今後の日程について、報告をお願いします。

平野庶務係長

それでは、教育委員会の今後の日程について報告する。

関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会が、5月27日、金曜日、東京都八王子市オリンパスホール八王子で開催される。山本教育長、鮎川委員、福元委員のご出席をお願いします。

続いて、第7回教育委員会定例会が、7月12日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いします。

続いて、第8回教育委員会定例会が、7月26日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いする。

続いて、第9回教育委員会定例会が、8月23日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いする。

今後の日程は以上となる。

山本教育長

以上で報告事項を終了する。

次に、日程第3、第4を議題とするところであるが、本件は人事に関する議題である。私は、本件は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長

全員異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため、休憩する。

傍聴人の方におかれては、席を外していただくことになるので、よろしく願いする。

休憩 午後2時05分

再開 午後2時09分

山本教育長

再開する。

以上で本日の日程は全て終了した。これをもって平成28年第6回教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時09分